


CASBEE®新潟 | 評価結果 |




- 使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築（新築）2016年版
- 使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

1. 建物概要

| | | |
|---|--|--|
| 建物名称 建設地 用途地域 建物用途 竣工年 敷地面積 建築面積 延床面積 階数 構造 評価の段階 評価の実施日 | 特別養護老人ホーム白寿荘東 新潟県新潟市西蒲区巻甲4448、他4筆 第一種住居地域 病院、 2022/3月 竣工 6,614.75 m ² 1,584.15 m ² 5,717.22 m ² 地上4F RC造 実施設計段階評価 2021年1月25日 |  |
|---|--|--|

2. CASBEE新潟の評価結果

| | | |
|--|---|--|
|  S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★ | A | $BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{57.5}{37.1} = 1.5$ |
|--|---|--|

3. 新潟市の重点項目の評価

| 重点項目 | 平均スコア | 評価 | 項目 | スコア |
|--|-------|----|-------------------|-----|
| 1. 長寿命化の取組み 建築物を長く、安心・安全に使い続けるために | 3.7 | | バリアフリー計画 | 3.0 |
| | | | 維持管理 | 5.0 |
| | | | 設備の更新性 | 3.0 |
| 2. 地震への取組み かけがえのない人命、財産を守るために | 3.1 | | 耐震・免震・制震・制振 | 3.0 |
| | | | 信頼性 | 3.2 |
| 3. 大雨への取組み 大雨に強いまちづくりのために | 3.0 | | 雨水排水負荷低減 | 3.0 |
| | | | | |
| 4. 自然エネルギー利用の取組み 地球温暖化対策のために | 4.5 | | 建物外皮の熱負荷抑制 | 5.0 |
| | | | 自然エネルギー利用 | 4.0 |
| 5. 資源循環の取組み 持続可能な循環型社会づくりのために | 4.3 | | 節水 | 4.0 |
| | | | 躯体材料以外でのリサイクル材の使用 | 4.0 |
| | | | 部材の再利用可能性向上への取組み | 5.0 |
| 6. 水と緑を活かす取組み 豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために | 2.0 | | 生物環境の保全と創出 | 2.0 |
| | | | 敷地内温熱環境の向上 | 2.0 |
| 7. 新潟のまちらしさへの取組み 地域の個性や魅力を活かしたまちづくりのために | 4.0 | | まちなみ・景観への配慮 | 3.0 |
| | | | 地域性への配慮、快適性の向上 | 5.0 |

4. 新潟市の重点項目の配慮事項

重点項目配慮として以下を取入れた建物としています。

4.自然エネルギー利用の取組みとして、断熱材の適切に配し、窓ガラスには複層ガラスを採用。建物外周にはバルコニー（庇）を設け直射日光が入りにくい構造とした。

5.資源循環の取組みとして、節水型機器を採用することで、水資源の保護に努めた。また、建物の形状を単純化することにより、建築資材の縮減に配慮、部材の分別容易性向上に努めた。

7.新潟のまちらしさへの取組みとして、光庭を設け、開放的な空間を内部空間と連続させた。地域交流室を設けることで、地域の活動や、にぎわいに貢献できるようにした。また、建物外観にはアースカラーを採用し、周辺の街並みとの調和に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

CASBEE新潟

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | 特別養護老人ホーム白寿荘東 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 新潟県新潟市西蒲区巻甲4448、他4筆 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 第一種住居地域 | 平均居住人員 | 120人 |
| 地域区分 | 5地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2022/3月 竣工 | 評価の実施日 | 2021年1月25日 |
| 敷地面積 | 6,615 m ² | 作成者 | 佐藤辰輝 |
| 建築面積 | 1,584 m ² | 確認日 | 2021年1月25日 |
| 延床面積 | 5,717 m ² | 確認者 | 野沢道行 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 82%
③上記+②以外の 82%
④上記+ 82%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|--|---|
| 総合 特別養護老人ホームとして、入居される方々、職員さんがより安心して快適な生活を送っていただくためにバリアフリーに配慮。明るく使いやすい空間構築として容易な歩行・スベリにくい床材・光庭を設け、自然採光、自然換気を取り入れた安心感と安らぎを与える施設としました。 | | その他 |
| Q1 室内環境 使用建材にはF☆☆☆☆を全面的に使用し、シックハウス対策を徹底した。 また、建物外周部にバルコニー(庇)を設けることで、夏季の直射日光を遮り、空調負荷の削減をする計画とした。 | Q2 サービス性能 居住者の居室については天井高さを2.5m確保し、居住環境の快適性の向上に努めた。空調・給排水配管の長寿命化、空間のゆとり確保による対応性の向上、配線の更新性の向上に努めた。 | Q3 室外環境(敷地内) 建物を敷地中心に配置し、隣接地からの景観に配慮した。外観にはアースカラーを採用し、周辺の街並みとの調和に努めた。また、地域交流室・ホールを設けることにより、地域の活動や、にぎわいに貢献できるよう計画した。 |
| LR1 エネルギー 省エネ対策として、建物の断熱材を適切に記し、窓ガラスは複層ガラスを採用。建物外周はバルコニー(庇)を設け直射日光が入りにくい構造にしている。 | LR2 資源・マテリアル 省水型機器(節水型機器)を採用することにより、水資源の保護に努めている。また、建物の形状を単純化し、建築資材の縮減に配慮、部材の分別容易性向上に努めた。 | LR3 敷地外環境 敷地を最大限に利用し、また安全に利用できるように、建物と駐車場スペースを明確に分離している。 地球温暖化を抑制するため、ライフサイクルCo2排出の削減に配慮した。 |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される